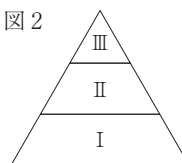


回 次の1, 2の問いに答えなさい。

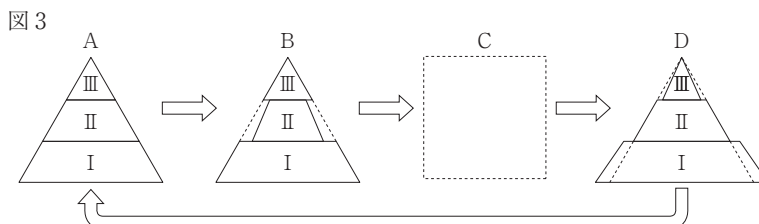
- 2 自然界では、微生物以外にも様々な生物が観察される。図2は、ある地域における生物を、Ⅰ(植物)、Ⅱ(Ⅰの植物を食べる草食動物)、Ⅲ(Ⅱの草食動物を食べる肉食動物)に分け、Ⅰ～Ⅲの数量関係を模式的に表したものである。次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。



ただし、(1)～(3)①では、この地域と他の地域との間で生物の出入りはないものとする。

- (3) 図3は生物Ⅰ～Ⅲの数量の変化を示したもので、Bのように何らかの原因でⅡに分類される生物が減少しても、C、Dを経て最終的にはAのようにつり合いが保たれたもとの状態に戻ることを表している。

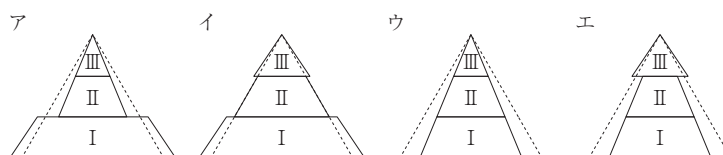
ただし、図3のB、D中の破線は生物Ⅰ～Ⅲの数量のつり合いが保たれているAの状態を示している。



このように、ある生態系において、生物の数量に一時的な変化があっても、再びもとに戻りつり合いが保たれる。次の①、②の問いに答えよ。

- ① 図3のCにあてはまるものとして最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きなさい。

ただし、ア～エ中の破線は、図3のAの状態を示している。



- ② 生態系においては、下線部のように、生物の数量に一時的な変化があっても、再びもとに戻りつり合いが保たれる。しかし、なんらかの原因により生態系のつり合いが大きくくずれた場合、もとの状態にもどらなくなることがある。このような生態系の数量関係に大きな影響を及ぼすと考えられる具体的な原因を1つ書きなさい。

【答】 2. (3) ① ア ② (例) 大規模な自然災害(または、外来種が持ちこまれる、人間による乱獲、など)